

おおぎだい

シ ー ズ シ
春 夏 秋 冬

2016 春



入間市扇台福祉作業所 Eメールアドレス ougidai@ictv.ne.jp
〒358-0023 入間市扇台 2-7-26 Tel 04-2962-5308
Fax 04-2962-5458

今年もふれあいデーを開催します。

今年も扇台福祉作業所では、作業所地域公開「ふれあいデー」を開催します。
毎年、たくさんの地域の方々にご来場いただいています。今回も「ふれあいデー」では
作業の体験や、利用者がおもてなしをする喫茶コーナーを計画しています。
実際に利用者とおふれあうことで、障害への理解が広がってほしいと願っています。
皆様のお越しを心よりお待ちしております。



～受付の様子～

おいしいクッキー
と飲み物はいか
がですか？



いらっしゃい
ませ♪



日 時： 平成28年7月16日（土）
午前 10：00～11：30 } (受付時間)
午後 13：00～14：30 }
※ご都合の良い時間にお越しください。

場 所： 入間市扇台福祉作業所

開催内容： さをり等の作業体験
喫茶コーナー・製品販売



～体験コーナーの様子～

第6回福祉ふれあい祭りに 出店します。

地域の方と障害のある方とのふれあい、20の施設の出店、鹿鍋の無料配布、ヒーローショーを始め、楽しめる企画が盛りだくさんなお祭りです。
どうぞお気軽にお越しください。

1. 日 時 平成28年5月14日(土)
午前9:30~16:30(雨天決行)
2. 場 所 彩の森入間公園
無料シャトルバス運行あり(入間市役所発・西武池袋線入間市駅発)
3. 出店内容 クッキー、カップケーキ、手作り小物等の販売



※祭りに関するお問い合わせは茶の花福祉会 大樹の里 ☎04-2964-3965

作業所見学 随時 受付けています!

入間市扇台福祉作業所ってどんなところ...?

**特別支援学校卒業後の進路を検討中の方、
通所施設を検討中の方、ご家族様、ご関係者様、
に個別にご説明いたします。**



箱組み立て作業



空き缶つぶし作業



製菓作業

1. 施設の住所 入間市扇台2-7-26
2. 入所対象者 入間市在住の15歳以上の心身障害者
3. 内 容 作業所PR用DVDの視聴 作業見学・説明 個別相談
4. お申し込み 見学希望日の10日前までにお電話でお知らせください。
①ご希望の日時 ②来所者名 ③人数 ④連絡先電話番号

※日程やお時間は、ご希望に添えない場合があります。ご了承ください。

※前年まで行っていた作業所説明会は行わず、個別にご説明いたします。

私たちが作っています！ 作業紹介①

入間市扇台福祉作業所では、障害のある利用者がそれぞれ得意とするところを活かしながら、様々な作業に取り組んでいます。今回ご紹介する作業は、ラベンダー班を中心に行っている、市内の電子部品の会社から受注した箱組立てとスタンプ作業です。

受注作業なので納期に間に合うよう、力を入れ過ぎて箱をつぶさないよう、スタンプは正確に押せるよう、それぞれ気をつけながら作業を行っています。

箱組立て作業

箱組立て、ゲー！

小さい箱が好き
簡単。



2種類の箱を組立てています

つぶさないようにゆ
っくり組立ってます。



箱の仕事楽しい！

箱、大好き！

手が痛くなるけど
楽しい仕事。



スタンプ楽しい！

ゆっくり、慌てない
で仕事します。

しっかり押せたか確認し
ています。

曲がらないように集
中して押します。



スタンプ上手！
スタンプ楽しい。

インクが薄くならないよう
気をつけています。

スタンプ作業



地域の方に聞いてみました! ~パート13~

障害のある人もない人も共に暮らせる社会の実現のためには、地域の方々のご理解がとても大切です。扇台福祉作業所は地域の中で多くの方々に支えられています。

今回は、利用者の送迎車で添乗業務をしてくださっている大塚富子さんをご紹介します。

大塚さんは平成26年10月からいきいき埼玉シルバー人材センター連合より派遣され、1年以上利用者が安全に帰宅できるように優しく見守ってくださっています。

大塚富子さんに聞いてみました。



- **好きな言葉**
ありがとう



- **添乗業務をしようと思ったきっかけ**
シルバー人材センターの方より勧められたことがきっかけです。始めは少々不安な気持ちがありましたが、だんだんと慣れました。



- **この仕事をしている中で感じること**
車中でお話しをして笑ったり楽しみながら、家族の方に無事にお渡しできることが良いと感じています。明日も元気に会えることを祈って見送るようにしています。



- **扇台福祉作業所で感じたこと**
職員の皆様がとても思いやりのあるの方々であると感じました。

- **利用者の方とふれあってみて**
日々を重ねるごとに親しみが増してきました。皆様素直であると思います。

- **入間市扇台福祉作業所へのメッセージ**
活動に心から敬意を感じています。



編集後記

新年度がスタートし、心躍らせて入学式へ向かう子ども達の姿を見ると、新鮮な気持ちになります。今年度も「おおぎだい春夏秋冬」では作業所の様子や地域の方々との関わりをより“フレッシュ”にご紹介していきたいと思っております。
若林

昭和63年度から25年続いた機関紙「おおぎだい」の内容を見直し、平成25年度から新生「おおぎだい春夏秋冬（シーズン）」として年4回発行するようになって早くも3年が過ぎました。

作業所の活動内容や利用者の様子等を地域の方々に知っていただき、障害への理解と支援の輪が広がればと願い、毎回発行しています。今後も読みやすい紙面づくりを心掛けていきますので、ご感想やご意見等を寄せていただくと幸いです。
半田

